

## 解答

一

- 問一 イ へいおん      ロ 磁力      ハ 一斉      ニ 誇〔リ〕      ホ 潜在  
問二 主権国家  
問三 地名  
問四 イ  
問五 （犬は）人間と異なり武器を使って組織的に戦わない（から。）  
問六 イ  
問七 ウ  
問八 エ

二

- 問一 イ 調節      ロ 湿度      ハ 猛烈      ニ 伸〔びた〕  
問二 a エ      b イ  
問三 豆腐づくり      くだという。  
問四 （店の主人が）父の弟子入りを認めた（こと）。  
問五 ウ  
問六 ア  
問七 父にいつかまた家族四人でテニスをしたいと話すこと。  
問八 エ  
問九 《B》

## 解説

一

- 問五 傍線部④の後に「それはなぜでしょう？」という記述があり、理由が述べられていることがわかります。そこで設問の指示に従って、「人間と異なり武器を使って組織的に戦わない」という内容を答えます。  
問七 傍線部⑥を含む段落に着目します。人間は言葉を使い、言葉と共同性というのは切っても切れない関係があることが説明されているので、選択肢ウが選べます。

二

- 問四 傍線部②を含む段落から、豆腐店の主人は父の弟子入りを断っていたが、あまりの熱心さに願いを聞きいれてくれたことがわかるので、「父の弟子入りを認めた」という内容を書き表します。  
問八 本文には、新しい仕事に熱心に取り組みながらも、家族のことを考える余裕がない父の姿が描かれています。「いつかまた家族四人でテニスをしたい」と太一に言われて、いったん視線をはずす様子から選択肢エが選べます。